

課題図書紹介

中学校の部

課題図書 書名・著者・出版社・税込価格等	生徒向け紹介文	感想の視点と指導のポイント
<p>スクラッチ あかね書房 歌代朔／作 1,650円</p>	<p>コロナのために総合体育大会が中止となり、自棄になっているバレーボール部の鈴音(すずね)と、展覧会に出展する作品に苦悩する千暁(かずあき)が交互にえがかれています。コロナで思うようにならない生活にイライラしながらも、青春を謳歌する様子も。コロナの制限された生活を思い出しながら読むことができることでしょ。</p>	<p>二人の対照的な性格、考え方のやり取りや鈴音の姉、仙先生の登場など、物語の展開が楽しい本です。鈴音が繊細な考えをもっていることや千暁が様々な困難に向かっている様子から教えられることがあると思います。今後、二人はどんな方向に進もうとするのでしょうか。</p>
<p>アップステージ : シャイなわたしが舞台に立つまで 評論社 ダイアナ・ハーモン・アシャー／作 1,760円</p>	<p>シーラが学校ミュージカルで演じる役は、おじさんの役でした。予想外の役に驚愕したシーラでしたが、絶対音感をもっていると言われ、主役の代役に抜擢されます。目立つことが苦手なシーラは、モニカの意地悪に閉口しながらも、キャシーらの応援を受けながら懸命に練習します。急遽の代役を見事にこなし、多くの称賛がシーラに向けられます。</p>	<p>ミュージカルの配役の発表から、本番までの人間模様がえがかれた作品。シャイなシーラが、変わっていく様子をつかみたいものです。主役のモニカの傲慢さにシーラは耐えながらも練習を怠りません。その成果は本番で花開きます。トラブルの解決、恋の行方等、物語の展開が楽しみです。</p>
<p>人がつくった川・荒川 : 水害からいのちを守り、暮らしを豊かにする 旬報社 長谷川敦／著 1,760円</p>	<p>荒川は「暴れ川」と言われてきた川ですが、流れを2回、人の力で変えています。それによって、洪水を避けることができたとも言えます。しかし、今後はさらに大規模な災害に対応する、個々でできる災害防止策も考えたいものです。荒川の歴史や地域の取組などを詳しく知りながら、江戸時代から未来までを考えることができる本です。</p>	<p>「わたしたちのくらしは自然や地理の影響を受けているし、またわたしたちも、自然や地理に影響を与えている。」という著者の言葉は、この本を読むと納得できることでしょ。荒川を自然、地理、歴史などと視点を変えてみると、川と人の関係が色濃く見えてきます。</p>